

design

LESSON.2

配色の基本原則

*#selfmedia*

# 配色とイメージ

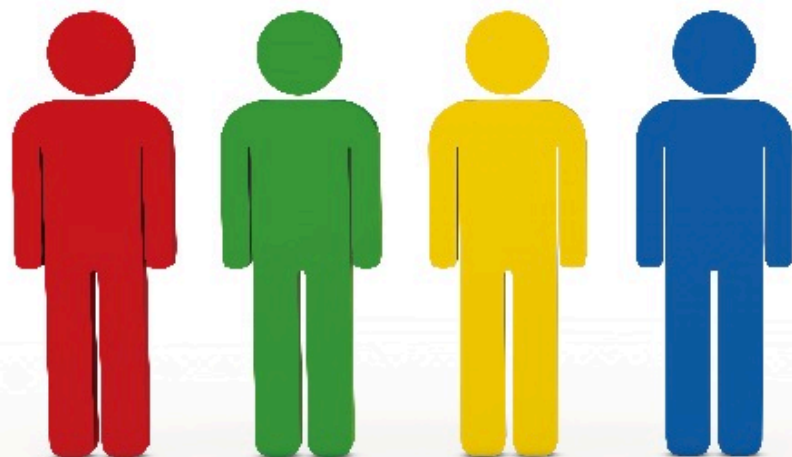
---

普段私たちは生活の中で様々な色に囲まれて生活をしています。そしてその色の1つ1つには特有のイメージがあります。例えば『赤色』は情熱や愛情、怒り・危険・など警告色でもあります。更には非常に目立ち、信号機の赤信号や救急車や消防車にも使用され、視覚誘導する時も認識しやすい色とされています。逆に『青色』信頼や安全などのイメージで、企業のロゴなどに使われる事が多いです。このように「色」は私たちの暮らしを豊かにするだけではなく、人にメッセージを伝えたり、特定の感情を沸き起こさせたりする力を持っています。

# デザインにおける配色とは

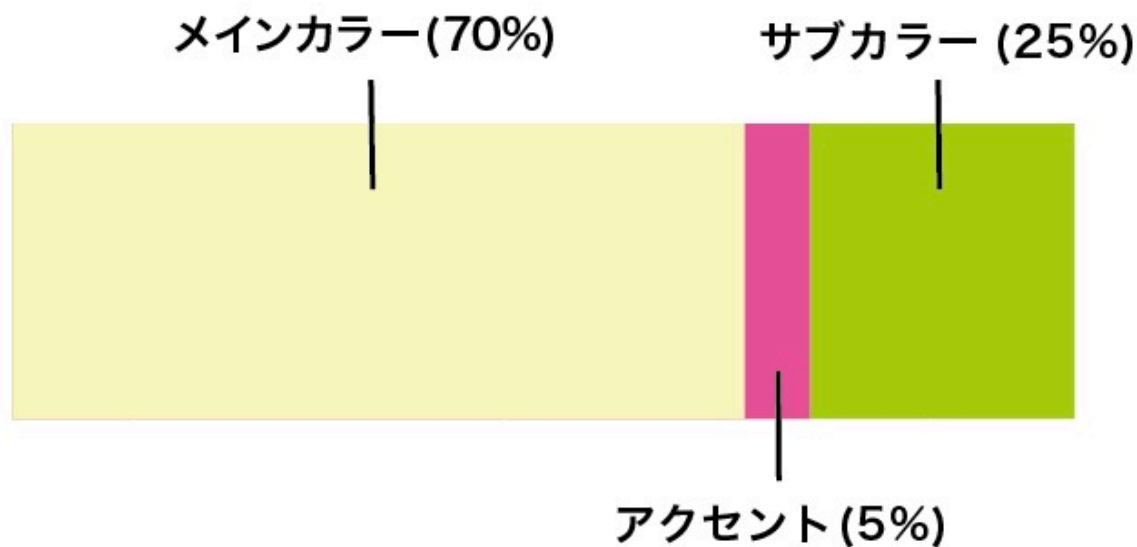
---

前ページでお伝えしたように『色』には性質があります。何かをデザインする際にも、テーマとなる色を決めルールに則って戦略的に配色することで、色の性質を利用したよりより良く、ターゲットに伝わりやすいデザインにすることができます。ではテーマとなる色はどう選べばよいのか、どのように配色を決めていけば良いかをご紹介します。



## 配色比率「70:25:5の法則」

「メインカラー：75%、サブカラー：25%、アクセントカラー：5%」は一般的によしとされている配色の割合です。この3つの要素を正しく理解することが、配色を極める第一歩となります。ではこの各カラーの要素の役割について紹介いたします。



# メインカラーとは？

---

メインカラーとは、配色する際に最も大きな面積を占める色です。70%の面積を占める色で、名前の通り全体のイメージの基盤となる色となります。Web サイトのデザインでいうと「背景」や「余白」などに使用する色で、訪れるユーザーにどういう印象を与えたいかで選定します。メインカラーは、サイトイメージ自体に大きく関わる色なので、色を決める際には1番始めにメインカラーを決定します。

メインカラー(70%)



# サブカラーとは？

---

サブカラーとは比率では「1/4」の25%を占める色です。メインカラーに次いで面積が大きく、メインカラーで選んだ色を補う役割を持ちます。

サブカラーは、メインカラーと似かよった色を使えばまとまった印象をつくることができ、異なる色を使うとデザインに動きをつくることができます。ベース白ならグレーを選べば、まとまった印象、強い色を持って来れば動きがでます。



# アクセントカラーとは？

---

アクセントカラーとは、名前の通りサイトの“アクセント”となる色のことです。比率としては全体の5%を占め、メインカラー、サブカラーとは色相や彩度が異なった色（ベースとは正反対の色合い）を選択することが多いです。複数の色を使用しても問題はありませんが、全体のデザインを引き締めるため最初は1色を選定しましょう。使う面積が最も小さいながら、一番目に付く色なので、注目させたい部分に利用してきましょう。

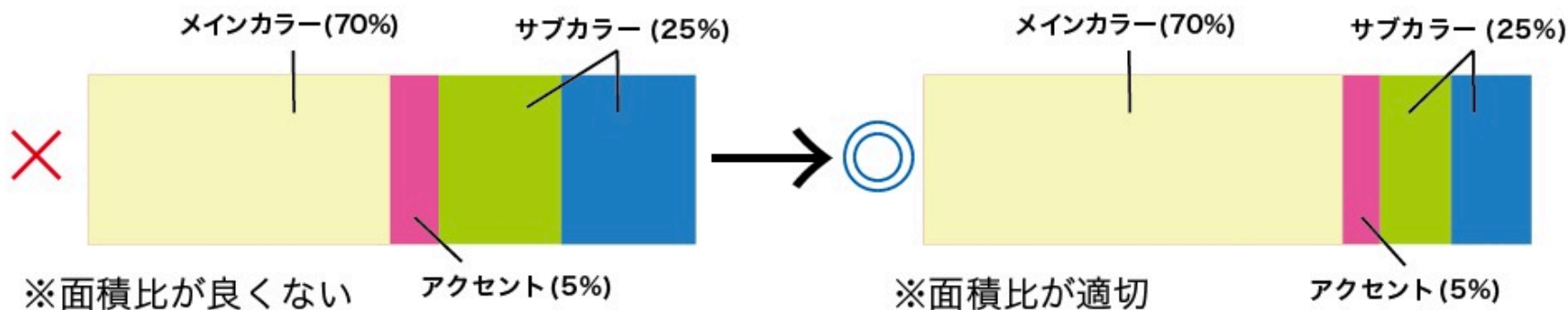


アクセント (5%)

# 補 足

## 色数を増やしても基本構造は同じ

サブカラーとアクセントカラーを同時に追加する場合や、複数のサブカラーやアクセントカラーを入れる場合も、面積比の考え方は基本の場合と同じです。また、サブカラーを 2、3 色組み合わせることでより色相は豊かに見えてきますがサブカラーのトータル面積はメインカラーよりも小さくしておかなければなりませんので気をつけましょう。





# 各色の選び方

---

## ①メインカラーの選び方

メインカラーは、ユーザーに何を伝えたいかで選ぶことが大切です。色にはそれぞれ印象があります。赤ならアクティブ、青ならクールなど様々です。与えたい印象で選べば、色選びで迷うことも少なくなります。

また、メインカラーに高彩度の色を使うのはあまりお勧めできません。メインカラーは面積が大きいので、高彩度の色を使用してしまうと目がチカチカします。もし高彩度の色をメインにする場合は、使用量を減らすようにすることが大切です。また、そのときはサブカラーとアクセントカラーの使用量も減らし、面積比率は守るようにしましょう。

# 各色の選び方

---

## ①サブカラーの選び方

サブカラーは、**メインで選んだ色を補う色**を選ぶようにします。具体的にはメインカラーのイメージを補うと考えると良いでしょう。例えば、冷静な印象を与えるためにメインを青にした場合、より冷静さを伝えなければサブに紺色や水色などを選びます。また冷静さにプラスして安全な印象も与えたい場合、サブに緑色などを利用します。

## ①アクセントカラーの選び方

アクセントカラーは目立たせるための色なので、**メインカラーとサブカラーと比較して目立つ色**を選ぶようにしましょう。目立つ色を選ぶポイントですが、色相・明度・彩度のうち、2つ以上がメインカラーと異なる色を選ぶ事がポイントです。

# まとめ

---

配色比率の基本は「メインカラー:75%、サブカラー:25%、アクセントカラー:5%」で、各色を選ぶ基準はメインカラーは「何を伝えたいか」、サブカラーは「メインで選んだ色を補う色」、アクセントカラーは「メインカラーとサブカラーと比較して目立つ色」を基準にして選ぶと良いです。いいデザインかどうかは、配色の比率と色選びが重要なキーとなってきます。今までなんとなくの感覚で配色していた方は、デザインの目的に合わせて配色してみましょう。

